



第4号

# 鈴鹿市療育センター通信

令和7年 1月 20日発行



@SUZUKA\_KARIN

鈴鹿市社会福祉協議会のアカウントにて、療育センターの様子を随時更新中！フォローといいね👍をお願いします。

鈴鹿市療育センター通信の第4号をお届けします。令和6年度に行った研修会の報告や令和7年度の研修会のお知らせをさせていただきます。鈴鹿市社会福祉協議会のInstagramも合わせてご覧ください。

## 愛称決定

— 鈴鹿市療育センターの愛称が『すずりん』に決定しました！ —

地域のみなさまに親しみやすい施設となるように、鈴鹿市療育センターの愛称を募集した結果、92件の応募をいただきました。

その中から、鈴鹿の『すず』と、鈴鹿市社会福祉協議会のイメージキャラクターである『かりんちゃん』の『りん』を合わせた愛称を採用させていただくことに決定しました。

8月27日(火)、鈴鹿市第1療育センターにて、『愛称募集における記念品贈呈式』を行いました。贈呈式当日は、『すずりん』応募者で、当センター卒業生である岩見 世奈(いわみ せな)さんご家族さまにお越しいただき、記念品としてかりんちゃんグッズを贈呈させていただきました。

今後とも鈴鹿市療育センター(すずりん)をどうぞよろしくをお願いします。



『記念品贈呈式』の様子

## 事業所間連携

— 市内事業所とのつながりを大切に —

### 『テーマ別勉強会』を開催しました(報告)

児童発達支援センターとして、市内事業所様との連携や事業所間相互の連携を推進していくことを目的に、勉強会のテーマを募集し、『テーマ別勉強会』を下記のとおり開催しました。

- 日時：10月3日(木)・8日(火) 10時～11時30分
- 会場：鈴鹿市第1療育センター
- 参加者：9事業所19名(2日間 延べ数)  
※『勉強会テーマ』アンケートを提出された市内事業所様対象
- テーマ：・1日目(BCP(災害時の対応)、強度行動障害、性教育について)  
・2日目(個別支援計画、法改正で義務化になったこと、ペアレントトレーニング、合理的配慮)



#### 【参加者の感想(抜粋)】

- ・「他事業所の取り組みについて知ることができてよかった」
  - ・「少人数であったことや、顔が見える座席配置であったので、みなさまと気軽に話すことができてよかった」
  - ・「顔つなぎがありがたい。引き続き勉強会をしていただきたい」
  - ・「災害に関する取り組み(例:災害時における備蓄、引き渡し訓練、服薬など)について、今後も情報共有や確認をさせていただきたい」
- その他にも多くの感想をいただきました。今後も市内事業所様との連携をさまざまな形で深めていきたいと考えています。



【勉強会の様子】

## 研修会を行いました — 『鈴鹿市子ども家庭支援課・鈴鹿市療育センター』 合同主催研修会 —

9月2日(月)、市内の保育所(園)・幼稚園・認定こども園・学校関係者などを対象とした療育研修会を開催しました。ハイブリット形式で行い、約60名の方にご参加いただきました。

「園や学校における子どもへの関わり～作業療法士の視点から～  
講師：鈴鹿市療育センター作業療法士」というテーマで、感覚や見通し、子どもの行動の見方についてペアワークなどを用いて行いました。会場内では、隣同士で意見交換をしていただきました。参加者から、『具体的事例を用いたことで大変参考になりました』『見通しや感覚過敏・鈍麻について理解ができました』とのご感想をいただきました。



【療育研修会当日の様子】

## 研修会のお知らせ — 『鈴鹿市障害者総合相談支援センターあい・鈴鹿市療育センター』 合同主催研修会 —

障害者総合相談支援センターあい・療育センター合同主催の研修会を、市内事業所様を対象として開催します。受講を希望される方は、2月10日(月)までに申し込みをお願いします。  
(※なお、市内事業所様につきましては、障害者総合相談支援センターあいよりメールにて詳細内容を配信させていただいております。)

■日 時：令和7年2月20日(木) 10時30分～12時00分(※受付10時～)

■開催方法：対面形式(鈴鹿市社会福祉センター2F大研修室)

■講 師：防災実務コンサルタントOffice Nick 代表 飯田 昌美(いいたまさみ)氏

■テーマ：『大規模災害時における各事業所の対応・手順について』

■目 的：大規模災害が発生した際、各事業所における対応力を高めていただくことを目的に開催します。

※一部変更になる場合がございます

## 相談会・おもちゃ図書館 イベント参加報告

令和6年10月12日(土)開催の「ふれあい広場鈴鹿」と12月22日(日)開催の「すずっこフェスタ」に、当センターとして、おもちゃ図書館、ことば・発達の相談コーナー、手作り体験コーナー(ふれあい広場のみ)を出展しました。当日、同コーナーへ約160名(ふれあい広場鈴鹿)と約90名(すずっこフェスタ)の方にお越しいただきました。多くの方にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

今後も、児童発達支援センターとして、地域住民の方の相談支援を含む地域支援の役割推進のためにも、このようなイベントに積極的に参加していきたいと思っております。



【イベント当日の様子】

## ボランティアさん大募集中です！

療育センターではボランティアさんを随時募集しております。

■おもちゃ図書館ボランティア(※第1療育センターのみ)

毎月第1・第3火曜日の午後、子どもたちにおもちゃの貸し出しを行っています。

■託児ボランティア

療育センターにおける療育活動中に、ご兄妹児(未就園)をお預かりしていただきます。《第2療育センター託児室》

※子どもが好きな方、大歓迎です！詳細につきましては、下記センターまでお問合せください。



発行元：鈴鹿市療育センター(すずりん)

【第1療育センター】 ☎ 059-382-3055

〒513-0809 鈴鹿市西条五丁目118-3

【第2療育センター】 ☎ 059-389-7015

〒513-0028 鈴鹿市岡田町701



《第1療育センター》



《第2療育センター》

